

令和7年度 神戸市人と猫との共生推進協議会

第2回定例会議

1. 日 時：12月8日（月）14：00～
2. 場 所：神戸市中央区文化センター1102 会議室
3. 出席者：別紙 名簿参照
4. 議 事

【報告事項】

- ・令和7年度繁殖制限事業進捗状況・・・P2～5
- ・譲渡会開催結果・・・IKEA 神戸（6月）、こうべ動物共生センター（10月）
神戸マルイ（8年2月予定）
- ・寄付・募金・・・2, 024, 922円（12月5日現在）

【感謝状贈呈】

- ・株式会社フェリシモ 様
- ・ネスレ日本株式会社 ピュリナ ペット ケア 様

【寄付目録贈呈】

- ・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 様

【協議事項】

- ・新たな共生推進事業（案）
多頭飼育問題が生じている飼い猫の繁殖制限について・・・P6～7

【連絡事項】

- (1) 神戸市より・・・P8～9
- (2) 出席者より

令和7年度

野良猫繁殖制限事業実施状況

令和7年10月末現在

1. 野良猫繁殖制限の申請等の件数

①地域猫活動等の支援申込

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
申請件数	8	4	3	10	20	13	6	12	16	92件
手術対象数	48	10	7	31	75	60	8	71	80	390匹

②野良猫の多い地域に関する情報提供

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
申請件数	1	1	1	2	6	7	2	7	2	29件

※支援申込と重複する情報提供地域数 8件（以前の申請を含む）

③継続支援（管理票の追加発行等）の要望地域数

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
要望地域数	15	7	6	16	32	24	14	32	31	177件

※以前に新規支援した地域を含む

2. 野良猫繁殖制限の支援地域数

①新規支援地域数（新たに管理票を発行した地域）

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
今年度申請分	8	5	2	7	21	13	6	16	16	94件
過年度申請分	1	1	1	3	2	2	1	3	1	15件
計	9	6	3	10	23	15	7	19	17	109件

※重複する申請地域数 59件

②継続支援地域数（管理票を追加発行等した地域）

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
今年度申請分	1	2	0	2	5	0	1	1	6	18件
過年度申請分	14	5	6	15	28	24	13	31	25	161件
計	15	7	6	17	33	24	14	32	31	179件

3. 野良猫繁殖制限事業による手術数

①区別の実施地域数・手術数

区		東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
実施地域数		17	9	7	20	37	26	18	35	39	208件
手術数	新規支援地域	9	6	0	18	47	12	10	39	55	196匹
	継続支援地域	79	16	19	42	87	88	56	160	80	627匹
	計	88	22	19	60	134	100	66	199	135	823匹

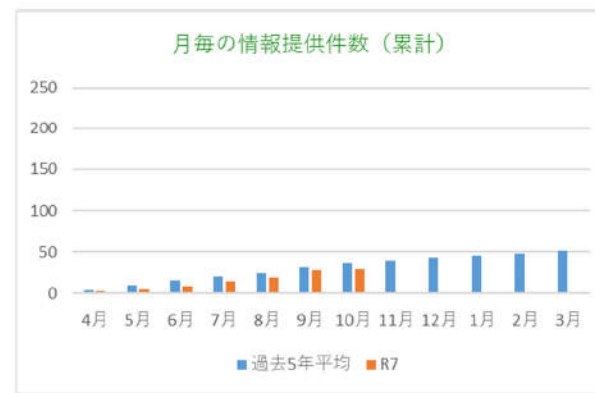
②月別・雌雄別の手術数

月	雄	雌	計
4月	39	47	86
5月	34	31	65
6月	49	69	118
7月	55	79	134
8月	49	51	100
9月	69	62	131
10月	99	90	189
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
計	394匹	429匹	823匹

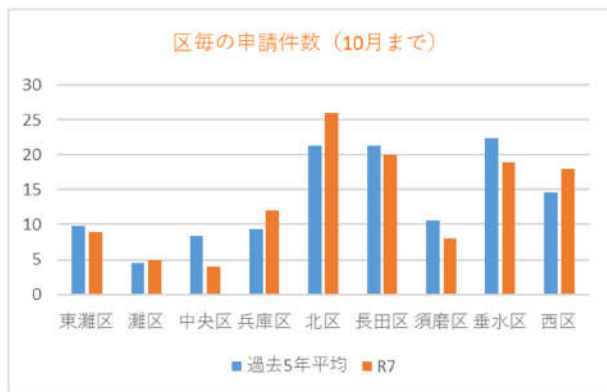
令和7年度上半期の傾向

令和7年4月～10月における申請（支援申込・情報提供）件数、継続支援要望件数、手術実施件数を過去の平均と比較した。

1 申請（支援申込・情報提供）の状況

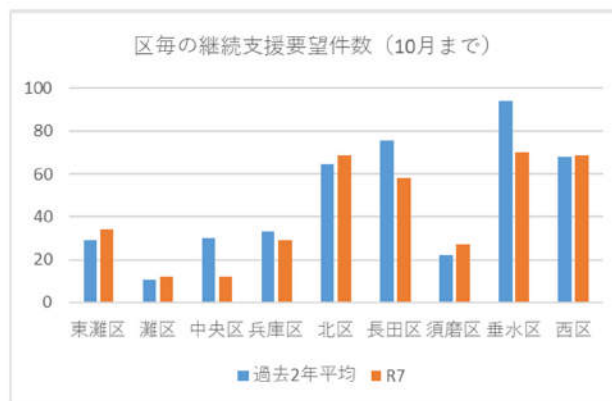
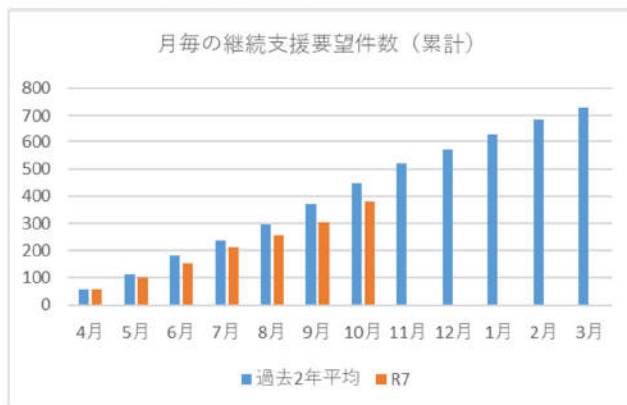


- ・申請件数（支援申込+情報提供）は、例年（過去5年間の平均）に比べ、減少傾向で推移しているものの、10月までで120件を超えている。
- ・また、内訳をみると、「支援申込」（新たにTNRを実施しようとする地域）の件数では、5月～6月に例年を上回っている。
- ・これらのことから、減少傾向ではあるものの、新たに繁殖制限事業を必要とする地域がまだ一定数あることがうかがえる。



- ・行政区別に見ると、灘区・兵庫区・北区・西区において例年より多くなっている。

2 継続支援要望の状況



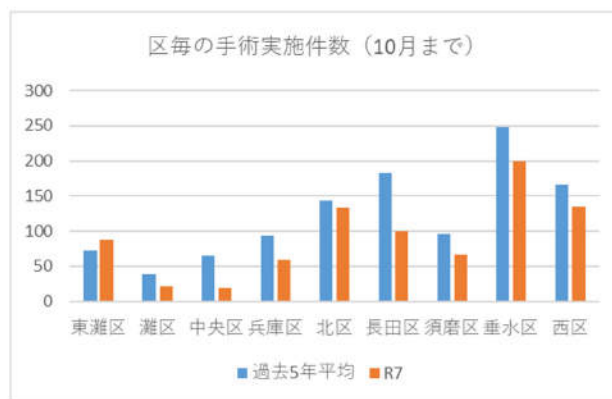
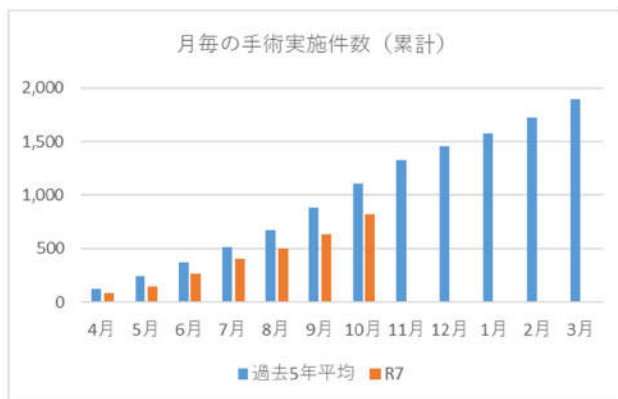
※ 同一地域で複数の継続支援要望があった場合、それぞれを要望件数としてカウントしている。

・例年（過去2年間の平均）をやや下回るペースで推移しているものの、10月までに約400件近くの要望があり、事業の継続が必要な地域がまだ一定数あることがうかがえる。

※支援地域が増えると、継続支援要望も増えるため、過去2年間の平均と比較している。

・行政区別にみると、東灘区、北区、須磨区、西区を除き、例年より少なめで推移している。

3 手術の実施状況



・手術実施件数は、例年（過去5年間の平均）を下回るペースで推移している。

・行政区別では、東灘区を除き全区において例年より下回っているが、依然、北区、長田区、垂水区、西区では10月までで100匹前後の手術が実施されている。

・経年的にみると、兵庫区・北区・長田区・須磨区で減少傾向が見られる。

新たな共生推進事業（案）
多頭飼育問題が生じている飼い猫の繁殖制限について

1. 概要

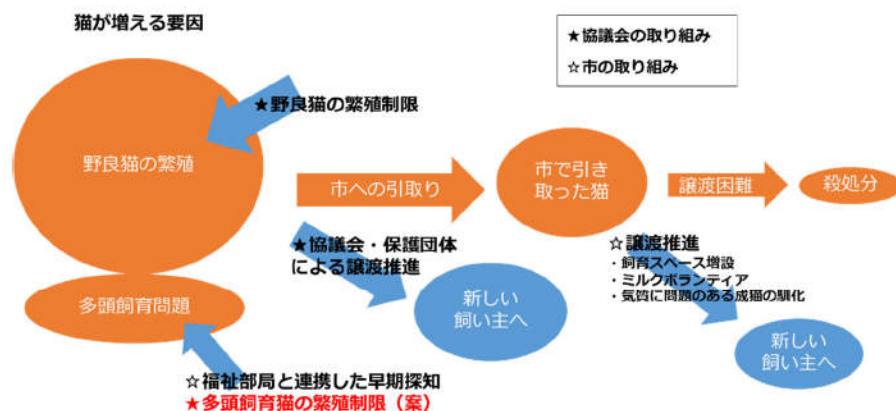
近年、多数の動物を抱え適切に飼養管理できなくなってしまう「多頭飼育問題」への対策が全国的に課題となっている。多頭飼育問題は飼い主の経済的困窮等により不妊去勢手術等の繁殖制限措置が未実施であったことに起因することも多く、繁殖により飼い猫が増加することで、周辺的生活環境の悪化、放し飼い・逸走による野良猫の増加、猫の引取り数及び殺処分数の増加等といった問題を生じさせている。神戸市においても、2020～2024 年度の間に、10 頭以上の猫を引き取った事例が 10 件、計 185 頭発生している（表 1）。協議会にも多頭飼育問題が生じている飼い猫に関する相談が寄せられることがあるが、具体的な対策が難しいのが現状である。

協議会発足当初、喫緊の課題であった市への野良猫の子猫の引取り数・殺処分数は大幅に減少し、協議会と市の取り組みの成果は着実に現れている。野良猫の不妊手術数も減少傾向にあることから、この度、人と猫との共生を更に推進するための新たな対策として、多頭飼育問題が生じている飼い猫の繁殖制限を提案する（図 1）。

表 1. 神戸市の猫の引取り数・殺処分数（市への聞取りによる）

年度	総数		多頭（10 頭以上）引取り		
	引取頭数	処分頭数	件数	引取頭数	処分頭数
2020	253	95	4	52	25
2021	171	62	2	42	32
2022	178	51	2	51	14
2023	182	42	1	28	11
2024	104	14	1	12	0
計	888	264	10	185	82

図 1. 猫の引取り・殺処分を減らすための協議会・市の取り組み



2. 条例・規約における本事業の位置づけ

神戸市人と猫との共生推進協議会規約第4条「協議会が必要と認める事業」として、新たに本事業を行う。本事業は、神戸市人と猫との共生に関する条例第1条「市民の快適な生活環境を保持するとともに、猫の殺処分をなくし、もって人と猫が共生する社会の実現を図る」という目的を果たすために有用であると考えられる。

3. 制度

今年度中に、市との協議により、本事業の対象者の条件設定及び制度の構築を目指す。

「神戸市人と猫との共生に関する条例」の取組み状況について

2025 年 12 月 神戸市健康局

1. はじめに

2017 年に施行された、「神戸市人と猫との共生に関する条例」に基づき設立された「神戸市人と猫との共生推進協議会」と神戸市が協働し、野良猫をこれ以上増やさない取り組み（繁殖制限事業等）や猫の譲渡などの事業を推進している。

2. 事業の進捗状況

(1) 殺処分の削減について

(ア) 野良猫の繁殖制限事業の状況

繁殖制限事業に関する要望については、協議会において野良猫の生息状況や苦情の状況など検討したうえで、繁殖制限が必要な区域を選定している。

2024 年度は地域を新規の支援地域として選定、また、継続的な支援を地域に行い、合計 15,458 匹の野良猫に不妊手術を実施した。

(参考：2017 年度手術数 2,051 匹、2018 年度手術数 1,844 匹、2019 年度手術数 2,093 匹、2020 年度手術数 2,186 匹、2021 年度手術数 2,117 匹、2022 年度手術数 1,929 匹、2023 年度手術数 1,875 匹、2024 年度手術数 1,363 匹)

○手術数の推移（累計）



(イ) 猫の譲渡の推進事業

市内で保護された猫の譲渡会情報について、協議会のホームページ、フェイスブック等による情報発信、また、協議会主催の譲渡会を実施している。

また、市においても神戸市獣医師会中心にご協力いただき、譲渡前仔猫のミルクボランティア、譲渡候補犬猫の健康管理のほか、気質に問題のある猫の馴化により、譲渡を推進している。

○神戸市における猫の引取り数等の変遷

年度	引取・収容数	(仔猫再掲)	譲渡数	殺処分数※	(仔猫再掲)	殺処分率
2015	768	(694)	91	673	(609)	87.6%
2016	579	(512)	161	406	(347)	70.1%
2017	609	(441)	237	351	(246)	57.6%
2018	509	(368)	298	225	(118)	44.2%
2019	350	(271)	237	103	(67)	29.4%
2020	253	(183)	181	95	(50)	37.5%
2021	171	(112)	101	62	(27)	36.3%
2022	178	(99)	113	51	(8)	28.7%
2023	182	(116)	140	42	(9)	23.1%
2024	104	(64)	104	14	(6)	13.5%

※ 収容中やミルクボランティア先で死亡した数も含む。

(ウ) 猫の殺処分ゼロに向けた目標

猫の殺処分数ゼロに向け、2030 年度までに猫の殺処分数を、国の定めた目標値の 2018 年度比 50%（神戸市の場合 227 頭⇒113 頭）のさらに約 50%減となる、50 頭以下を目指している。

2023 年度時点で目標を達成しており、2024 年度は引取り数、殺処分数ともに更に削減することができた。多頭飼育崩壊事案が発生等した場合、引取り数が大幅に増加する可能性もあるが、引き続きこの水準を維持できるよう、努めていきたい。

(2) 野良猫の適正管理

(ア) ガイドラインの周知

猫の適正管理について啓発、指導を進めるため、猫に関わる全ての人たちがそれぞれの立場ですべきことをまとめたガイドラインを協議会と市で関係各所や動物取扱業等に配布している。

○ガイドライン配布状況（2025 年 4 月時点）

配布先	協議会 構成団体等	繁殖制限 対策地域	地域団体	市関係部局 警察等	動物取扱業
配布数	約 1,000 冊・枚	約 300 冊	20,000 枚※	約 1,800 冊	1,550 冊

【冊子版(A4 34 ページ)約 4,250 冊、※概要版(A4)13,750 枚・野良猫版(A4)3,500 枚 合計約 21,500】

(イ) 「地域猫活動」の推進

不妊手術した後、地域に戻される野良猫の適正管理推進のため、地域住民の理解の下で適正に管理する「地域猫活動」団体を登録している。

○地域猫団体登録数

年度	2016 ※条例施行前	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 (11 月末時点)
登録数	105	99	121	140	127	104	91	74	72	65

3. ペットの災害時対策

(1) 「災害時のペットとの避難ガイドライン」の周知

2025 年 7 月、ガイドラインの内容を分かりやすく伝えるための動画版を作成し、市の HP に公開した。併せてショート動画も作成し、市や協議会、市獣医師会の SNS 等で配信している。

災害時に円滑にペットと同行避難するための自宅から避難所までのマップの作成イベントを開催したほか、各種防災イベントでの展示、防災福祉コミュニティへの説明会の実施など、普及啓発に取り組んだ。



(2) ペット同行避難訓練

市獣医師会と共催した「こうべ動物共生フェスティバル」（しあわせの村）のほか、北区（小部東小学校）、北神区（有野小学校）の総合防災訓練にて、実際にペットを連れた同行避難訓練を実施した。今後、他区の総合防災訓練でもペット同行避難訓練や避難所運営者への講習会を予定しており、市民に理解を深めてもらえるよう努めていく。



4. ガバメントクラウドファンディングの開始

2025 年 11 月 4 日からクラウドファンディングを開始し、2026 年 2 月 1 日まで実施予定。動物共生・人と犬猫のしあわせをテーマとし、いただいた寄付金は協議会による野良猫の繁殖制限と猫の譲渡推進、こうべ動物共生センターに保護された犬猫の譲渡推進に活用する。



令和7年度 第2回定例会議出席者名簿

神戸市人と猫との共生推進協議会

敬称略

所属	職名	氏名
公益社団法人 神戸市獣医師会	会長	中島 克元
	副会長	岸本 英一
	事業担当委員	橋本 裕規
特定非営利活動法人 神戸猫ネット	理事長	杉野 千恵子
	事務局長	下村 美鈴
	理事	坂田 由美子
公益社団法人 日本動物福祉協会	顧問	山口 千津子
公益社団法人 Knots	事務局次長	中尾 千恵子
株式会社 フェリシモ	生活雑貨事業部猫部G／キャラクターG 上席係長	小木 のり子
ネスレ日本 株式会社	ネスレ ピュリナ ペットケア マーケティング統括部	太期 由美子
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社 神戸支店	企業営業課 主任	寺戸 雄一
一般社団法人神戸市婦人団体協議会	理事	高尾 ひろ子
特定非営利活動法人 どうぶつ弁護団	理事長	細川 敦史

欠席

神戸市商店街連合会	委任状	
神戸市自治会連絡協議会		
株式会社 神戸新聞社	委任状	

規約第5条第4項に基づく出席者

神戸市健康局	部長（生活衛生担当）	木村 知紀
	環境衛生課長	谷浦 興
	環境衛生課課長（動物管理センター担当）	玉嵩 一彦
	環境衛生課係長	梅木 章成
	環境衛生課係長	谷口 祥介